





施策マネジメントシート(2020年度の振り返り、総括)

作成日 2021 年 6 月 25 日

基本目標	I	誰もが安心して安全でゆとりを感じるまち	主管課	名称 子育て健康課 課長 上村 真弓	   
	施策	5	健康づくりの推進	関係課 町民福祉課 医療係	

施策の目的	対象	意図	基本事業	基本事業名	対象	意図	
				1	健康な心と体の維持・増進	町民	規則的な生活習慣を身につけることで、心身ともに健康になる。
	町民	健やかにいきいきと暮らす。		2	病気の早期発見	町民	病気を早期発見・治療し、重症化を防ぐ。
				3			
				4			

施策の基本方針	<ul style="list-style-type: none"> 町民が健康でいきいきと暮らすための生活習慣を身につけられるように情報提供や環境の整備を行い、自らが行う健康づくりを推進します。 特定健診やがん検診の受診率の向上及び精密検査の受診率の向上に取り組み、町民の病気の早期発見及び早期治療を推進します。
---------	---

施策の成果指標	成果指標名	単位	区分	2016年度(H28)	2017年度(H29)	2018年度(H30)	2019年度(R1)	2020年度(R2)	2021年度(R3)	2022年度(R4)
	A	日常的に、健康づくりに取り組んでいる町民の割合	%	実績値	85.1	82.8	86.3	86.4	86.1	
目標値					85.0	85.2	85.4	85.6	85.8	86.0
B	生活習慣の改善意欲がある人の割合	%	実績値	49.8	49.0	62.6	64.2	67.3		
			目標値		50.0	50.3	50.6	50.9	51.2	51.5
C			実績値							
			目標値							
D			実績値							
			目標値							
E			実績値							
			目標値							

指標設定の考え方	<p>A) 数値が高まれば、健やかに暮らしている町民の割合も高まっていると考えられるため成果指標とした。町民アンケート(翌年度実施分)により把握 ※あなたは日頃、意識的に健康づくりに取り組んでいますか。→「特に行っていない」と回答しなかった人の割合</p> <p>B) 数値が高まることにより、生活習慣病の予防および重症化を防ぐことができ、健やかにいきいきと暮らせる町民が増加すると考えられるため成果指標とした。 国保データベースシステムにより把握 ※生活習慣の改善意欲がありますか。→「意欲がない」と回答しなかった人の割合</p>
----------	--

目標値設定の考え方	<p>A) 数値が高まれば「自分の健康は自分で守る」という意識を持って行動していると考えられるため成果指標とした。短期的には変わらないと判断し、2017年度の数値で推移する。2022年度には成り行き値より2ポイント増加させることを目標とする。</p> <p>B) 数値が高まれば生活習慣病の発症および重症化の予防が図られると考え成果指標とした。健康相談や健康教室の実施により微増すると判断し、2022年度には成行値より0.7ポイント増加させることを目標とする。</p> <p>A)とB)の違い:B)は食生活習慣や運動習慣、喫煙などを改善する意欲を表し、A)はB)以外に各種健診の受診が含まれる。</p>
-----------	---

施策のための目的・役割分担	<p>1. 町民(事業所、地域、団体)の役割</p> <ul style="list-style-type: none"> 健康に対する意識を持ち、健全で規則的な生活習慣及び食生活を身につける。 積極的に健(検)診を受け、疾病の予防や早期発見に努める。 家族や友人など、身近な人と健康づくりについて話し合い、行動する。 	<p>2. 行政(町、県、国)の役割</p> <ul style="list-style-type: none"> 健康相談、健康教育などの保健指導により正しい健康情報の提供を行う。 疾病の予防及び早期発見のため、予防接種や健(検)診を行う。 健(検)診や予防接種の意義の啓発・受診勧奨及び受診しやすい環境の整備などにより、受診率の向上を図る。 自主的な組織の育成や活動場所の提供など、身近で手軽に健康づくりができる環境を整備する。
---------------	--	--

施策を取り巻く状況	<p>1. 施策を取り巻く状況(対象や法令等)は今後どのように変化するか?</p> <ul style="list-style-type: none"> 2013年度に策定された健康日本21(第2次)計画により、健康寿命の延伸に向け、生活習慣病の発症予防・重症化予防に加え、健康を支える社会環境の整備を引き続き行う必要がある。 健(検)診において、個別健診の希望者が増加する傾向にある。 2018年度から、国保広域化により、財政主体が市町村から群馬県に変更になり(2018年度国保制度改革)保健事業については市町村が実施主体となった。 2019年度末から新型コロナウイルス感染症が世界的に流行し、感染拡大対策を組み合わせた新しい生活様式による対応が必要となった。 	<p>2. 施策に対して、住民や議会からどんな意見や要望が寄せられているか?</p> <ul style="list-style-type: none"> 健(検)診の会場や日程が合わず参加できない、健(検)診の待ち時間が長い、検査項目が少ないなどの意見がある。 運動教室について定期的に開催してほしい。また、運動を継続して実施するための環境整備をしてほしい。 新型コロナウイルス感染症について正しい情報を知りたい。
-----------	---	---

施策	5	健康づくりの推進	主管課	名称	子育て健康課
				課長	上村 真弓

施策の成果水準の分析と背景・要因の考察	実績比較		背景・要因
	① 時系列比較	<input type="checkbox"/> かなり向上した。 <input checked="" type="checkbox"/> どちらかといえば向上した。 <input type="checkbox"/> ほとんど変わらない。(横ばい状態) <input type="checkbox"/> どちらかといえば低下した。 <input type="checkbox"/> かなり低下した。	<p>①日常的に、健康づくりに取り組んでいる町民の割合は平成30年度86.3%、令和元年度86.4%、令和2年度86.1%とほぼ横ばいである。 「特に取り組んでいない」と回答した人について、年齢別にみると30～39歳では19.7%、18.8%、15.8%と減少傾向にあるが、20～29歳及び40～49歳においては時系列変化にばらつきがみられる。また地区別では新治地区に多いが、15.7%、15.2%、14.6%と減少傾向にある。取組方法(複数回答)としては、「酒やたばこを控える」が令和元年度より2.9ポイント上昇した。</p> <p>②生活習慣の改善意欲がある人の割合は平成30年度62.6%、令和元年度64.2%、令和2年度67.3%(速報値)であり、前年度から上昇している。令和元年度と令和2年度を比較すると「改善意欲があり、始めている」が0.7ポイント、「取組済み(6か月以上)」が0.9ポイント上昇している。</p>
		<input type="checkbox"/> かなり高い水準である。 <input type="checkbox"/> どちらかといえば高い水準である。 <input type="checkbox"/> ほぼ同水準である。 <input checked="" type="checkbox"/> どちらかといえば低い水準である。 <input type="checkbox"/> かなり低い水準である。	<p>①令和2年度(速報) 生活習慣の改善意欲がある人の割合は、国71.9%、群馬県69.8%、国保の同規模保険者69.6%に比べ、みなかみ町67.3%と低い状態である。詳細にみると「取組済み(6か月未満)」は他団体と比べ高いが、「改善意欲あり(未実施)」が他団体と比較すると低い状態である。</p>
	③ 目標の達成状況	<input type="checkbox"/> 目標値を大きく上回った。 <input checked="" type="checkbox"/> 目標値を多少上回った。 <input type="checkbox"/> ほぼ目標値どおりの成果であった。 <input type="checkbox"/> 目標値を多少下回った。 <input type="checkbox"/> 目標値を大きく下回った。	<p>①健康づくりに取り組んでいる町民の割合は、目標値85.6%に対し0.5ポイント上回った。 ②生活習慣の改善意欲がある人の割合は、目標値50.9%に対し16.4ポイント上回った。</p>

	基本事業名	成果指標名	単位	区分	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
					1	健康な心と体の維持・増進	A	メタボリックシンドローム該当者・予備群の割合	%	実績値 29.4	27.7
		B			目標値 30.0		30.2	30.4	30.6	30.8	31.0
2	病気の早期発見	A	特定健康診査受診率	%	実績値 44.5	44.5	45.0	48.6	44.4		
		B	がん検診受診率(胃がん/大腸がん/肺がん)	%	実績値 6.4/12.6/15.6	8.4/13.4/14.5	10.7/13.4/13.8	10.5/13.6/13.4	9.1/11.5/11.7		
					目標値 6.5/12.6/15.6	7.5/12.5/15.6	7.5/12.4/15.5	7.5/12.5/15.5	7.5/12.3/15.5	7.5/12.2/15.5	
3		A			実績値						
		B			目標値						
4		A			実績値						
		B			目標値						

	基本事業名	今後の課題	今後の取り組み(案)
		1	健康な心と体の維持・増進
2	病気の早期発見	<p>①新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い受診を控える傾向が生じたことに加え受診機会が減少したことにより、各種健診の受診率が低下した。コロナ禍に対応した受診勧奨が必要である。</p> <p>特定健診の結果において、メタボリックシンドローム該当者及び予備軍の人数が増加傾向にある。また未治療者が群馬県及び国保同規模団体に比べ多いことから、積極的な受診勧奨が必要である。</p> <p>②がん検診の受診率が減少傾向にある。多様な受診機会を設定し受診率を向上させる必要がある。また精密検査における受診率の向上を図り、がんの早期発見を行う必要がある。</p> <p>③罹患者の多い高血圧症及び糖尿病に対し適切な治療継続ができるように支援が必要である。</p>	<p>①国保保険者努力支援制度として、今までの受診傾向の分析に基づき、特定健診の受診勧奨を行う。関係機関と連携し、若年者に向けた受診勧奨に取り組み始める。さらに生活習慣病の未治療者に対し、紹介状の発行に加え、対象者により電話や家庭訪問等を行い早期治療を促す。</p> <p>②がん検診については他の検診と同時実施及び日曜日検診・早朝検診等を行い、受診しやすい環境を整備する。希望者に対し大腸がん検診の郵送検診を実施する。各種がん検診の要精密検査者に対し、通知に加え電話等による受診勧奨を実施する。</p> <p>③健診結果が要医療の方に対して受診を勧奨すると共に、国保保険者努力支援制度における糖尿病重症化予防事業を継続して実施する。</p>

05_健康づくりの推進

令和 2 年 8 月 18 日作成 (令和 年 月 日更新)

事務事業	000001	健康づくり事業		① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	351,828 円			
施策体系	施策	05	健康づくりの推進	国保会計で行う健康教室、料理教室、健康相談事業。実施主体は子育て健康課。長期的な医療費削減を目的とする。	特になし	事業実績				
	基本事業	01	健康な心と体の維持・増進			教室等実施回数				
				②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策					
根拠	無	組織	町民福祉 課	医療	係	令和元年度	令和2年度	単位		
事業期間	継続事業		会計	2	款	6	項	2	目	1
	H 29 ~ 年間									
				課題なし	特になし	16	20	回		

令和 2 年 8 月 27 日作成 (令和 3 年 6 月 29 日更新)

事務事業	000002	健康情報管理事業		① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	3,766,620 円			
施策体系	施策	05	健康づくりの推進	町民の保健情報を管理するシステムの機器保守及び使用料(GCCにシステム業務委託)	受診希望調査票システム改修、検診対象者抽出システムの改修を実施し、データ出力を行った。また予防接種法改正に合わせロタ予防接種システムの改修を実施し、接種記録台帳を整備した。	事業実績				
	基本事業	01	健康な心と体の維持・増進			端末入力者数				
				②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策					
根拠	無	組織	子育て健康 課	健康推進	係	令和元年度	令和2年度	単位		
事業期間	継続事業		会計	1	款	4	項	1	目	1
	H 17 ~ 年間									
				受診希望調査票システム改修、検診対象者抽出システム、ロタ予防接種システムの改修が必要である。	関連法令の改正及び事務作業の効率化等のために改修を行う。	21,538	22,783	件		

令和 2 年 8 月 19 日作成 (令和 3 年 6 月 28 日更新)

事務事業	000003	食生活改善推進事業		① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	105,025 円			
施策体系	施策	05	健康づくりの推進	食生活改善推進員を養成・育成し、栄養、食生活の改善の普及啓発に関する事業を実施している。	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため多くの事業が実施できなかったが、内容を検討し、可能な範囲で事業を実施した。また、会員の知識や資質の向上のため、会員向けの講習会を実施した。	事業実績				
	基本事業	01	健康な心と体の維持・増進			町民対象の教室等開催数・教室等に参加した人の人数(町民)				
				②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策					
根拠	無	組織	子育て健康 課	健康推進	係	令和元年度	令和2年度	単位		
事業期間	継続事業		会計	1	款	4	項	1	目	1
	H 17 ~ 年間									
				会員の資質向上及び自主的に活動するための支援が必要である。また、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため事業内容の検討が必要である。	昨年度と同様に、事業を実施する。また、養成講座を実施し、新たな会員を養成する。	45・683	5・128	回・人		

令和 2 年 8 月 14 日作成 (令和 3 年 6 月 29 日更新)

事務事業	000004	保健推進員会事業		① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	947,414 円			
施策体系	施策	05	健康づくりの推進	地域における保健活動の推進役として、町より委嘱している委員。任期3年	担当地区の見直し、広い担当地区の通知配布になったので活動量もあまり減らなかった。妊婦関連事業は新型コロナウイルス感染症のため中止になることが多く、訪問無し。	事業実績				
	基本事業	01	健康な心と体の維持・増進			訪問回数(妊産婦・乳幼児)				
				②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策					
根拠	無	組織	子育て健康 課	健康推進	係	令和元年度	令和2年度	単位		
事業期間	継続事業		会計	1	款	4	項	1	目	1
	H 17 ~ 年間									
				研修会の参加者を増やすため、身近な話題を取り上げる。出生数の減少により任期中の活動量が少ない推進員がいる。任期が長いと意見がある。	地道な活動ではあるが、行政との橋わたしとして訪問活動ができるよう支援する。	46・471	0・402	回		

05_健康づくりの推進

令和 2 年 8 月 19 日作成 (令和 3 年 6 月 23 日更新)

事務事業	000006		食育推進事業				① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	629,543 円			
施策体系	施策	05	健康づくりの推進				食育の推進により、食に関する知識と食を選択する力を身につけ、健全な食生活を実践できる事を目的とする。またみなかみ町食育推進計画を関係機関や団体等と連携し推進する。	目標値に達成にむけて、事業を実施する予定であったが、コロナウイルス感染症予防対応により多くの事業の実施ができなかった。新しい生活様式にそって内容を検討し、実施できる範囲で事業を実施した。	事業実績				
	基本事業	01	健康な心と体の維持・増進						教室等回数・参加人数(延) ※事業実績を変更(令和元年度)				
根拠	無	組織	子育て健康	課	健康推進	係	②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策	令和元年度	令和2年度	単位		
事業期間	継続事業 H 17 ~ 年間		会計	1	款	4	項	1	目	2	21・753	18・200	回・人
							食育推進計画の目標値に向けて事業を実施しているが、目標値の達成が難しいものがあるため見直しが必要である。	他の計画と併せて食育推進計画を策定するため、計画策定を延長した。事業については、新型コロナウイルス感染症予防対策を行いながら実施する。					

令和 2 年 8 月 21 日作成 (令和 3 年 6 月 23 日更新)

事務事業	000007		生活習慣病予防栄養教室事業				① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	247,227 円			
施策体系	施策	05	健康づくりの推進				メタボリックシンドロームや生活習慣病の予防を目的に実施する。	新型コロナウイルス感染症予防対応のため、多くの事業の実施ができなかった。新しい生活様式にそって内容を検討し、実施できる範囲で事業を実施した。	事業実績				
	基本事業	01	健康な心と体の維持・増進						教室開催数・参加人数(延)				
根拠	無	組織	子育て健康	課	健康推進	係	②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策	令和元年度	令和2年度	単位		
事業期間	継続事業 H 17 ~ 年間		会計	1	款	4	項	1	目	2	20・279	8・95	回・人
							新型コロナ感染症の拡大防止のため事業内容の検討が必要である。	新型コロナウイルス感染症予防対策を行いながら、事業を実施する。					

令和 2 年 8 月 26 日作成 (令和 3 年 6 月 29 日更新)

事務事業	000008		生活習慣病予防運動教室事業				① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	184,588 円			
施策体系	施策	05	健康づくりの推進				生活習慣病予防を目的とした運動習慣を身につけるため、動機づけとして運動教室を開催する。	新型コロナウイルス感染症対策のため、広い会場(総合体育館)で実施した。運動の習慣化を目指し、おとなの運動教室は隔月で月3回の実施にした。また、生涯学習課との共催とした。	事業実績				
	基本事業	01	健康な心と体の維持・増進						教室開催数・参加人数(延)				
根拠	無	組織	子育て健康	課	健康推進	係	②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策	令和元年度	令和2年度	単位		
事業期間	継続事業 H 17 ~ H 年間		会計	1	款	4	項	1	目	2	20・204	18・172	回・人
							新型コロナ感染症の拡大防止のため事業内容の検討が必要である。運動の習慣化に格差があるため、多方面からの働きかけが必要である。	おとなの運動教室は新型コロナウイルス感染症の拡大状況をみながら、5月から隔月・月3回の開催する。引き続き生涯学習課との共催して実施する。					

令和 2 年 8 月 26 日作成 (令和 3 年 6 月 29 日更新)

事務事業	000009		健康相談事業				① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	229,300 円			
施策体系	施策	05	健康づくりの推進				・健康手帳の交付 ・健康増進法に基づく健康相談及び家庭訪問	新型コロナウイルス感染症の流行もあり、家庭訪問や健康相談の件数はあまり伸びなかった。	事業実績				
	基本事業	01	健康な心と体の維持・増進						健康相談数・家庭訪問延べ回数				
根拠	無	組織	子育て健康	課	健康推進	係	②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策	令和元年度	令和2年度	単位		
事業期間	継続事業 H 17 ~ 年間		会計	1	款	4	項	1	目	2	640・15	572・9	人・回
							・健康相談の機会を増加させる。 ・タイムリーな相談を行うため、専門職等の雇い上げが必要である。	新型コロナウイルス感染症の拡大状況をみながら対応していく。					

05_健康づくりの推進

令和 2 年 8 月 28 日作成 (令和 3 年 6 月 29 日更新)

事務事業	000010	精神保健事業				① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	145,600 円				
施策体系	施策	05	健康づくりの推進			精神科医による個別相談を実施する。 保健師による個別相談及び家庭訪問を実施する。	専門医による個別相談を実施した。新型コロナウイルス感染症を背景とした相談内容はなかった。	事業実績					
	基本事業	01	健康な心と体の維持・増進					②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策	相談実数・相談延べ数(電話含) ・訪問延べ数			
根拠	無	組織	子育て健康	課	健康推進	係	・精神的な問題は表面化しにくく、相談することが「はずかしい」という社会風潮がある。 ・自殺対策総合計画の推進が必要である。 ・コロナ禍において心の不調が潜在化している。	自殺対策総合計画の継続的な推進が必要である。 精神医療機関が管内に少ないため専門医による相談を継続する。	令和元年度	令和2年度	単位		
事業期間	継続事業 H 17 ~ 年間		会計	1	款	4			項	1	目	2	26・150・64

令和 2 年 8 月 27 日作成 (令和 3 年 6 月 29 日更新)

事務事業	000012	保健福祉センター維持管理事業				① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	8,911,136 円				
施策体系	施策	05	健康づくりの推進			保健福祉センターの維持管理	・群馬県の警戒度に沿い施設利用制限を実施した。 ・設置条例及び規則を改正し、指定管理制度を導入した。また特例指定により管理者を指定した。	事業実績					
	基本事業	01	健康な心と体の維持・増進					②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策	月平均使用日数(会議室3会場・検診室・栄養学習室及び実習室)			
根拠	無	組織	子育て健康	課	健康推進	係	管理方法について、庁内及び関係者等と協議を行う必要がある。 新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、利用制限を行う必要がある。	指定管理者と基本協定及び年次協定を結び、管理業務を監督する。	令和元年度	令和2年度	単位		
事業期間	継続事業 H 17 ~ 年間		会計	1	款	4			項	1	目	4	34・10・10

令和 2 年 8 月 27 日作成 (令和 3 年 6 月 29 日更新)

事務事業	000013	水上保健センター維持管理事業				① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	650,500 円				
施策体系	施策	05	健康づくりの推進			水上保健センターの維持管理事業	保健センター設置条例を廃止し、一般財産とした。	事業実績					
	基本事業	01	健康な心と体の維持・増進					②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策	保健事業等の使用日数(検診・団体のサークル活動)			
根拠	無	組織	子育て健康	課	健康推進	係	今後の有効的な利用方法を考える必要はないということを前提に、保健センターとしての機能は休止。	湯原地区公共施設の適正化事業に沿って利用方法を検討する。	令和元年度	令和2年度	単位		
事業期間	継続事業 H 17 ~ 年間		会計	1	款	4			項	1	目	4	1・15

令和 2 年 8 月 27 日作成 (令和 3 年 6 月 29 日更新)

事務事業	000014	新治保健センター維持管理事業				① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	341,167 円				
施策体系	施策	05	健康づくりの推進			新治保健センターの維持管理事業	保健センター設置条例を廃止し、一般財産とした。	事業実績					
	基本事業	01	健康な心と体の維持・増進					②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策	保健事業等の使用回数			
根拠	無	組織	子育て健康	課	健康推進	係	今後の有効的な利用方法を考えることを前提に、保健センターとしての機能は休止。	今後の利用方法を検討する。	令和元年度	令和2年度	単位		
事業期間	継続事業 H 17 ~ 年間		会計	1	款	4			項	1	目	4	0

05_健康づくりの推進

令和 2 年 8 月 18 日作成 (令和 3 年 6 月 30 日更新)

事務事業	000015	肺炎球菌予防接種費用助成事業				① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	1,588,895 円				
施策体系	施策	05	健康づくりの推進			定期対象者に関しては積極的勧奨をし、接種費用の一部助成を行う。定期の年齢を逃した人、接種希望のある人に関しては任意接種とし、申請により接種代金の一部助成を行う。	定期接種の対象者の予診票は氏名を印字し配布した。任意接種の希望者は随時窓口申請を受けつけた。	事業実績					
	基本事業	01	健康な心と体の維持・増進					接種者数(定期・任意)					
根拠	有	組織	子育て健康	課	健康推進	係	②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策	令和元年度 令和2年度 単位				
事業期間	継続事業	年間	会計	1	款	4			項	1	目	2	192・15
定期対象となるのは生涯1回のみであったが、接種率の低迷により5年間事業が延長された。対象者以外が定期接種用予診票を使用し接種する間違がある。						今年度同様実施する。							

令和 2 年 8 月 18 日作成 (令和 3 年 6 月 30 日更新)

事務事業	000016	高齢者インフルエンザ予防接種費用助成事業				① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	18,780,920 円				
施策体系	施策	05	健康づくりの推進			65歳以上の高齢者等の定期インフルエンザ予防接種にかかる費用を助成する。	様式を変更したことにより同意欄の間違の件数が減少した。新型コロナウイルス感染症の影響を受け接種者が増加した。群馬県の費用補助があった。	事業実績					
	基本事業	01	健康な心と体の維持・増進					接種者数・接種率(10月1日:65歳以上人口)					
根拠	無	組織	子育て健康	課	健康推進	係	②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策	令和元年度 令和2年度 単位				
事業期間	継続事業	年間	会計	1	款	4			項	1	目	2	4,213・57.1
助成制度があることを周知する。希望者が接種機会を得られるよう配慮する。同意欄や代筆者名の記入における間違がある。						今年度同様実施する。県の助成については未定である。							

令和 2 年 8 月 18 日作成 (令和 3 年 6 月 29 日更新)

事務事業	000017	インフルエンザ予防接種費補助事業				① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	2,874,471 円				
施策体系	施策	05	健康づくりの推進			生後6か月から中学3年生及び、重症化予防として60歳未満の指定された疾病を持ち、身体障害者手帳1級を保有している人を対象として接種費用の一部助成を行う。	要綱を改正し、重症化予防の対象者に妊婦を加えた。個別通知により事業を周知した。	事業実績					
	基本事業	01	健康な心と体の維持・増進					接種者数(中学生以下) 接種率(10月1日:6か月～中3) 接種者数(重症化予防)					
根拠	有	組織	子育て健康	課	健康推進	係	②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策	令和元年度 令和2年度 単位				
事業期間	継続事業	年間	会計	1	款	4			項	1	目	2	710・45.87
新型コロナウイルス感染症と鑑別診断が難しいため、助成制度の対象者の見直しを行いインフルエンザの流行を抑制する必要がある。						新型コロナウイルス感染症のまま延状況を踏まえ、事業を継続しインフルエンザの流行を抑制する。							

令和 2 年 8 月 18 日作成 (令和 3 年 6 月 21 日更新)

事務事業	000021	公衆浴場いこいの湯管理事業				① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	87,780 円				
施策体系	施策	05	健康づくりの推進			猿ヶ京地区にある公衆浴場。区に指定管理に出している。H27年度よりAED設置しリース料を町が負担している。	特になし	事業実績					
	基本事業	01	健康な心と体の維持・増進					一般利用者数 世帯会員数					
根拠	無	組織	町民福祉	課	障害・福祉	係	②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策	令和元年度 令和2年度 単位				
事業期間	継続事業	年間	会計	1	款	3			項	1	目	1	3084410
経年劣化による施設設備の損傷がある。今後修繕費等の負担割合の協議が必要になってくる。						特になし							

05_健康づくりの推進

令和 2 年 8 月 7 日作成 (令和 3 年 6 月 15 日更新)

事務事業	000022	湯温泉のぞみの湯管理支援事業				① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	152,200 円					
施策体系	施策	05	健康づくりの推進			町が所有する源泉を利用した共同浴場であり、地域住民が管理運営を行っている。当該施設用地は借地であるため、町が土地所有者と契約を締結し、土地賃貸借料を支出している。	特になし	事業実績						
	基本事業	01	健康な心と体の維持・増進					点検回数						
根拠	無	組織	観光商工	課	商工振興	係	②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策						
事業期間	継続事業 H 5 ~ 年間		会計	1	款	2	項	1	目	17	令和元年度	令和2年度	単位	
							特になし	特になし				1	1	回

令和 2 年 8 月 18 日作成 (令和 3 年 6 月 30 日更新)

事務事業	000023	風しん予防接種費用助成事業				① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	130,000 円					
施策体系	施策	05	健康づくりの推進			妊娠の風疹罹患による先天性風疹症候群を予防するため、妊娠の可能性のある女性とパートナーに対し、予防接種費用の一部を助成する。	風疹抗体免疫について妊婦健診受診票で確認し風疹抗体価が低い妊婦に対して出産前に助成申請を促すことで、入院中に接種できた。	事業実績						
	基本事業	01	健康な心と体の維持・増進					接種者数						
根拠	無	組織	子育て健康	課	健康推進	係	②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策						
事業期間	継続事業 H 25 ~ 年間		会計	1	款	4	項	1	目	2	令和元年度	令和2年度	単位	
							未婚女性は、助成制度を知らない場合があるので周知が必要である。	今年度と同様に実施する。ホームページ等で事業を周知する。				23	26	人

令和 2 年 8 月 28 日作成 (令和 3 年 6 月 29 日更新)

事務事業	000025	骨髄移植ドナー支援事業				① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	140,000 円					
施策体系	施策	05	健康づくりの推進			公益社団法人日本骨髄バンクが実施する骨髄バンク事業において、骨髄等を提供した者に対し町が助成する。	申請者に対し助成を行った。	事業実績						
	基本事業	01	健康な心と体の維持・増進					助成件数・助成日数						
根拠	要綱	組織	子育て健康	課	健康推進	係	②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策						
事業期間	継続事業 H 29 ~ 年間		会計	1	款	4	項	1	目	2	令和元年度	令和2年度	単位	
							事業の周知が必要である。	広報・ホームページを通して事業を周知する。				0・0	1・14	人・日

令和 3 年 1 月 6 日作成 (令和 3 年 6 月 29 日更新)

事務事業	000027	新型コロナウイルスワクチン接種事業				① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	5,512,353 円					
施策体系	施策	05	健康づくりの推進			令和2年10月23日付厚生労働省健康局長発出の通知に基づく、新型コロナウイルスワクチン接種を円滑に実施するための体制を確保し、ワクチン接種を実施する。	接種体制の構築を行った。	事業実績						
	基本事業	01	健康な心と体の維持・増進					接種者数・接種率(1回目/2回目)						
根拠	有	組織	子育て健康	課	健康推進	係	②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策						
事業期間	新規事業 R 2 ~ 年間		会計	1	款	4	項	1	目	2	令和元年度	令和2年度	単位	
							対象者は全住民であり、医師会等との調整及びワクチン管理などシステム構築に係る事務が複雑である。単課では対応が難しいため、全庁的な取組が必要である。	希望する住民が安全に接種できるような体制を構築し、予防接種を実施する。				-	-	人・%

05_健康づくりの推進

令和 2 年 8 月 18 日作成 (令和 年 月 日更新)

事務事業	000001	特定健康診査事業		① 事務事業の内容		③課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費	18,717,473 円	
施策体系	施策	05	健康づくりの推進	メタボリックシンドロームに着目した健康診査と保健指導事業。40歳から74歳までの国保加入者が対象。平成20年度から各医療保険者に実施が義務付けられた。集団及び個別健診方式。		AIIによる勧奨通委を発送し、受診率向上に向け取り組んでいる。受診率も向上しているが、コロナの影響により、今年度は、受診率が下がった。		事業実績		
	基本事業	02	病気の早期発見					特定保健指導対象者数・特定保健指導実施者数		
根拠	有	組織	町民福祉 課	医療	係	②事務事業の課題		④今後の方針・課題解決策		
事業期間	継続事業 H 29 ~ 年間		会計	2 款	6 項	1 目	1	令和元年度	令和2年度	単位
健診受診率及び保健指導実施率向上のため、電話勧奨等様々な勧奨を行う必要があるが、現在の人員数では対応できない。							引き続き、特定健診未受診者対策事業を行い、受診率の向上を目指す。また、保健指導実施率の向上に向けて努力する。			
								197・43	226・38	人

令和 2 年 8 月 18 日作成 (令和 年 月 日更新)

事務事業	000002	人間ドック等検診費助成事業		① 事務事業の内容		③課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費	9,725,104 円	
施策体系	施策	05	健康づくりの推進	国民健康保険加入者に対して人間ドック費用の一部を助成する。		特になし		事業実績		
	基本事業	02	病気の早期発見					支給(助成)件数		
根拠	有	組織	町民福祉 課	医療	係	②事務事業の課題		④今後の方針・課題解決策		
事業期間	継続事業 H ~ 年間		会計	2 款	6 項	2 目	1	令和元年度	令和2年度	単位
課題なし						特になし				
								441	366	人

令和 2 年 8 月 18 日作成 (令和 年 月 日更新)

事務事業	000003	健康診査事業		① 事務事業の内容		③課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費	11,451,310 円	
施策体系	施策	05	健康づくりの推進	後期高齢者健診(ことぶき健診:腹囲を除いた特定健診項目に準じて実施。保健指導については行動変容のためではなく、本人の求めに応じて健康相談、指導の機会を提供できる体制を確保するとされている)具体的には、希望調査の実施、受診票郵送、特定健診事務に準ず		特になし		事業実績		
	基本事業	02	病気の早期発見					健診受診者数		
根拠	無	組織	町民福祉 課	医療	係	②事務事業の課題		④今後の方針・課題解決策		
事業期間	継続事業 H ~ 年間		会計	3 款	4 項	1 目	1	令和元年度	令和2年度	単位
総合健診を実施するには、関係機関との調整が必要となる。期間をかけて住民の意見や上司等の意見も伺う必要があると考える。						特になし				
								650	1,069	人

令和 2 年 8 月 28 日作成 (令和 3 年 6 月 29 日更新)

事務事業	000004	若年者健診(ひまわり健診)事業		① 事務事業の内容		③課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費	671,974 円	
施策体系	施策	05	健康づくりの推進	35~39歳の町民を対象に特定健診に準ずる健診を行い、自身の健康状態を把握する。保健指導を受診日に行う。		ナッチ理論を活用した通知を作成し健診期間を延長したが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響もあり受診率が低下した。		事業実績		
	基本事業	02	病気の早期発見					健診受診者数(集団・個別)、受診率		
根拠	無	組織	子育て健康 課	健康推進	係	②事務事業の課題		④今後の方針・課題解決策		
事業期間	継続事業 H 17 ~ 年間		会計	1 款	4 項	1 目	2	令和元年度	令和2年度	単位
対象に会社で受診している人が含まれるため受診率が低い。早期からの生活習慣病予防の重要性について周知する必要がある。						若年期からの生活習慣病予防の必要性を周知し、受診勧奨を行う。個別健診を継続する。				
								36・47・17.8	29・32・8.5	人・%

05_健康づくりの推進

令和 2 年 8 月 18 日作成 (令和 3 年 6 月 29 日更新)

事務事業	000005	胃がん検診事業			① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	5,233,340 円		
施策体系	施策	05	健康づくりの推進		厚労省による「がん予防重点教育及びがん健診実施のための指針」に基づき実施する。集団検診(バリウム検査)および個別検診(胃カメラ検査)を実施する。	受診者数及び精密検査受診者ともに、新型コロナウイルス感染症拡大の影響もあり減少した。	事業実績			
	基本事業	02	病気の早期発見				②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策	受診者数(集団・個別)、受診率(R1:50歳～69歳、R2:50歳～74歳)	
根拠	無	組織	子育て健康	課	健康推進	係	令和元年度	令和2年度	単位	
事業期間	継続事業 H 17 ~ 年間		会計	1	款	4	項	1	目	2
							696・137 男9.4女 11.7	581・110 男7.3女 8.2	人・ %	

令和 2 年 8 月 18 日作成 (令和 3 年 6 月 17 日更新)

事務事業	000006	子宮がん検診事業			① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	2,764,107 円		
施策体系	施策	05	健康づくりの推進		厚労省による「がん予防重点教育及びがん健診実施のための指針」に基づき実施する。対象は隔年とし、集団検診および個別検診を実施する。	・コロナにより受診率が大幅に低下することが予想されたため、個別検診の期間を延長した。 ・精検結果未把握者に、電話や書面での受診状況の確認を行った。医療機関に、精検結果報告書を送付し、精検結果の把握に努めた。	事業実績			
	基本事業	02	病気の早期発見				②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策	受診者数(集団・個別)、受診率(R1:20歳～69歳、R2:20歳～74歳)	
根拠	無	組織	子育て健康	課	健康推進	係	令和元年度	令和2年度	単位	
事業期間	継続事業 H 17 ~ 年間		会計	1	款	4	項	1	目	2
							262・318・ 18.3	255・211 15.4	人・ %	

令和 2 年 8 月 18 日作成 (令和 3 年 6 月 17 日更新)

事務事業	000007	乳がん・甲状腺がん検診事業			① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	2,735,217 円		
施策体系	施策	05	健康づくりの推進		厚労省による「がん予防重点教育及びがん健診実施のための指針」に基づき実施する。対象は隔年とし、集団検診および個別検診を実施する。	・コロナにより受診率が大幅に低下することが予想されたため、個別検診の期間を延長した。 ・精検結果未把握者に、電話や書面での受診状況の確認を行った。医療機関に、精検結果報告書を送付し、精検結果の把握に努めた。	事業実績			
	基本事業	02	病気の早期発見				②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策	受診者数(集団・個別)、受診率(R1:40歳～69歳、R2:40歳～74歳)	
根拠	無	組織	子育て健康	課	健康推進	係	令和元年度	令和2年度	単位	
事業期間	継続事業 H 17 ~ 年間		会計	1	款	4	項	1	目	2
							265・252・ 21.7	283・162 17.4	人・ %	

令和 2 年 8 月 18 日作成 (令和 3 年 6 月 29 日更新)

事務事業	000008	大腸がん検診事業			① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	4,489,465 円		
施策体系	施策	05	健康づくりの推進		厚労省による「がん予防重点教育及びがん健診実施のための指針」に基づき実施する。集団検診および個別検診を実施する。	コロナの影響もあり、受診率および精密検査受診率は減少。特にコロナを理由に精密検査を拒否する人は多かった。	事業実績			
	基本事業	02	病気の早期発見				②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策	受診者数(集団・個別)、受診率(R1:50歳～69歳、R2:50歳～74歳)	
根拠	無	組織	子育て健康	課	健康推進	係	令和元年度	令和2年度	単位	
事業期間	継続事業 H 17 ~ 年間		会計	1	款	4	項	1	目	2
							1730・161 男10.8女 16.7	1490・152 男10.7女 15.3	人・ %	

05_健康づくりの推進

令和 2 年 8 月 28 日作成 (令和 3 年 6 月 29 日更新)

事務事業	000009		結核・肺がん検診事業		① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	4,732,282 円	
施策体系	施策	05	健康づくりの推進		<ul style="list-style-type: none"> ・65歳以上は感染症予防法により結核検診を、40歳以上は厚労省による「肺がん予防重点教育及びがん健診実施のための指針」に基づき肺がん検診を実施する。 	新型コロナウイルス感染症拡大を受け、受診者が減少した。	事業実績		
	基本事業	02	病気の早期発見				受診者数(結核検診・肺がん検診)、肺がん受診率(R1:40歳～69歳、R2:40歳～74歳)		
根拠	無	組織	子育て健康	健康推進	②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策	令和元年度	令和2年度	単位
事業期間	継続事業		会計	1 款 4 項 1 目 2	<ul style="list-style-type: none"> ・受診率が減少している。 ・指針に沿った検診が可能な医療機関がない。 ・早期や複合検診等、受診機会の検討が必要である。 	特定健診、他のがん検診等と同時に実施をし受診行動を促進させる。	1781・2426 13.4	1712・2271 男12.6女 17.9	人・%

令和 2 年 8 月 27 日作成 (令和 3 年 6 月 29 日更新)

事務事業	000010		前立腺がん検診事業		① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	1,101,190 円	
施策体系	施策	05	健康づくりの推進		委託により前立腺がん検診を実施する。	受診票に治療中の者や経過観察者は検診対象外であることを明記した事により、継続して要精密検査となる者が減少した。	事業実績		
	基本事業	02	病気の早期発見				受診者数、受診率(R1:50歳～69歳、R2:50歳～74歳)		
根拠	無	組織	子育て健康	健康推進	②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策	令和元年度	令和2年度	単位
事業期間	継続事業		会計	1 款 4 項 1 目 2	<ul style="list-style-type: none"> ・受診率が低い傾向にある。 ・精密検査の未受診者に対し、受診勧奨が必要である。 	今年度同様に実施する	692・10.9	666・12.1	人・%

令和 2 年 8 月 18 日作成 (令和 3 年 6 月 29 日更新)

事務事業	000011		骨密度検診事業		① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	637,068 円	
施策体系	施策	05	健康づくりの推進		<ul style="list-style-type: none"> ・健康増進法実施要綱に基づき実施する。 ・委託による骨密度検診。 	希望していない人の受診勧奨通知には受診の必要性を記入し、チラシを同封した。コロナの影響もあり受診率が減少。	事業実績		
	基本事業	02	病気の早期発見				受診者数、受診率(20歳～70歳) R2～対象者を「町の検診を受ける人」「希望調査未記入・未提出の人」とする。		
根拠	無	組織	子育て健康	健康推進	②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策	令和元年度	令和2年度	単位
事業期間	継続事業		会計	1 款 4 項 1 目 2	<ul style="list-style-type: none"> ・積極的に受診勧奨を行い、受診率の向上を図る。 	骨密度検診の回数を増やす。希望調査で「うけない」項目をなくした。引き続き受診勧奨していく。	232・19.0	181・25	人・%

令和 2 年 8 月 18 日作成 (令和 3 年 6 月 29 日更新)

事務事業	000012		肝炎検査事業		① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	1,169,159 円	
施策体系	施策	05	健康づくりの推進		<ul style="list-style-type: none"> ・肝炎ウイルス検査実施要綱に基づき実施する。40歳以上で未検の希望者に対して、特定健診等と同時に単独受診により検査をおこなう。 	コロナの流行があったが、集団検診での肝炎検査数が伸びた。個別は減少した。	事業実績		
	基本事業	02	病気の早期発見				受診者数(集団・個別)、受診率		
根拠	無	組織	子育て健康	健康推進	②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策	令和元年度	令和2年度	単位
事業期間	継続事業		会計	1 款 4 項 1 目 2	<ul style="list-style-type: none"> ・他機関で検査済みの人の把握ができないため、受診率が伸びない。 ・受診勧奨に合わせ、他機関で検査済みの場合は報告をしてもらう必要がある。 	引き続き、集団健診での肝炎検査をすすめていきたい。	116・125 17.4	137・119 20.6	人・%

05_健康づくりの推進

令和 2 年 8 月 27 日作成 (令和 3 年 6 月 30 日更新)

事務事業	000013	健(検)診希望調査事業				① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	1,909,146 円		
施策体系	施策	05	健康づくりの推進			翌年度に行う健(検)診について該当者に、該当検診ごとに町が実施する検診を希望するか調査する事業。健(検)診受診票を抽出する基礎資料となる。	広報等により回収方法の周知を行った。期限までの回収率は前年と同様だった。回収率向上のため、提出期限を延長し、区を通じ周知の回覧を行った。	事業実績			
	基本事業	02	病気の早期発見					希望調査実施人数、回収率			
根拠	無	組織	子育て健康課	健康推進係		②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策	令和元年度	令和2年度	単位	
事業期間	継続事業 H 17 ~ 年間		会計	1 款	4 項	1 目	2	14437・72.3	14380・72.7	人・%	
区長から意見があり令和元年度から郵送回収を実施した。回収率が低下したため、検診案内を細かく行う必要がある。						広報等により回収方法の周知を行い、回収率を上げる。					

令和 2 年 8 月 26 日作成 (令和 3 年 6 月 29 日更新)

事務事業	000014	生活保護者健診事業				① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	円		
施策体系	施策	05	健康づくりの推進			健康増進事業として実施要領に基づき実施する。40歳以上の生活保護受給者を対象に健診および特定保健指導を行う。	対象者に個別案内を送付し、受診勧奨を行った。沼田・利根医師会と契約し個別健診を実施した。	事業実績			
	基本事業	02	病気の早期発見					健診受診者数(集団・個別)・受診率			
根拠	無	組織	子育て健康課	健康推進係		②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策	令和元年度	令和2年度	単位	
事業期間	継続事業 H 20 ~ 年間		会計	1 款	4 項	1 目	2	6・1・9.7	6・3・13.0	人	
個別健診の導入により、受診率の向上を図る必要がある。						受診行動に結びつくよう生活保護担当者と連携し受診勧奨を行う。					

令和 2 年 8 月 26 日作成 (令和 3 年 6 月 29 日更新)

事務事業	000015	腎臓機能検査事業				① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	384,923 円		
施策体系	施策	05	健康づくりの推進			40歳以上の住民を対象とし、特定健診・後期高齢者健診と同時に血清クレアチニン検査と血清尿酸検査を実施する。	後期高齢者健診の受診希望ととらず、対象者全員に通知を送付したことで受診率が上がった。	事業実績			
	基本事業	02	病気の早期発見					受診者数(血清クレアチニン検査・尿酸検査)、受診率			
根拠	無	組織	子育て健康課	健康推進係		②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策	令和元年度	令和2年度	単位	
事業期間	継続事業 H 27 ~ 年間		会計	1 款	4 項	1 目	2	845・2214 16.4	685・2430 18.2	人・%	
特定健診・後期高齢者健診等に合わせ受診勧奨を行い、受診率の向上を図る。						コロナ感染予防を徹底し、住民が安心して健診が受けられるようにする。					

平成 2 年 8 月 18 日作成 (令和 3 年 6 月 29 日更新)

事務事業	000016	歯周疾患検診事業				① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	681,191 円		
施策体系	施策	05	健康づくりの推進			・中学2・3年生を対象に、口内衛生管理の重要性を啓発し、生涯にわたる歯周疾患予防に資する。 ・40歳~70歳の5歳毎に歯周病検診を実施する。	・コロナ禍において中学生への指導は養護教諭、学校教育課及び歯科衛生士と協議し内容を変更して実施した。 ・歯周病検診は個別検診でのみ実施した。	事業実績			
	基本事業	02	病気の早期発見					中2・3年生の受講者数、受講率 成人受診者数、受診率			
根拠	無	組織	子育て健康課	健康推進係		②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策	令和元年度	令和2年度	単位	
事業期間	継続事業 H 28 ~ H 年間		会計	1 款	4 項	1 目	2	249・97.6 152・7.9	216・89.3 102・5.9	人・%	
かかりつけ歯科医で歯周病検診が受けられない場合がある。新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため個別検診を促進する。						・中学生への指導は新型コロナウイルス感染症の流行状況を考慮し、関係者との協議に基づき実施する。 ・歯周病検診について広報等により受診勧奨を行う。					